

新刊 (二月發行)

- 中央公論
- 少年世界
- 學燈
- 白樺
- 學生
- 日本美術
- 婦女界
- 東京美術學校々友會月報(非賣品)
- 方寸
- 新公論
- 新日本
- 寫真界
- 新潮
- 建築雜誌
- 青鞨
- 早稻田文學
- 文藝俱樂部
- 建築ト粧飾
- 土佐圖書俱樂部
- 昆蟲世界
- 美術新報
- 演藝畫報
- みつこし
- 婦人衛生會雜誌
- 新小説
- 婦人の友
- 中學世界
- 小學校
- 日本美術工藝

『みづる』殘本(こゝに掲げてない) 號はみな賣切れ

六十九、七十、七十五、八十三、

右各冊一部送料共二十五錢

八十一號大下藤次郎記念號 送料共五十錢

準備なり次第『水の研究』と題する特別號を發行すべく候につき、

水に關する感想、實驗等御投稿有之度候、

會告

- 水彩畫に關する意見、展覽會、寫生會等の報導、其他美術に關する小品文等の投書を募る
- 文章は一行二十字詰にしてなるべく簡單に字體明瞭に認めらるべく、假名は平假名に限る
- 質問は水彩畫に關する技術上の事項に限る
- 『讀者の領分』投稿はなるべく一般に利益ある問題に限る、個人間の應答の如きはお断り
- 以上編輯メ切は前月十日、
- 投稿の繪畫及文章は一切返戻せず
- 投稿は注文書其他と同一紙に認むべからず
- 投稿は二篇以上を同一紙に認むべからず
- 投稿及び編輯に關する一切の應問は東京市牛込區水道町五三みづる編輯部へ送附さるべし
- 初學者のために當分肉筆臨本を頒つ ○肉筆臨本は一枚に付送料共金貳圓拾錢 ○圖柄及び筆者、畫幅の大小を指定する事を得ず ○着金後二週間以内に送附すべし
- 春鳥會々友規定 並びに日本水彩畫會規定は往復はがきにて本會に申出あれば送呈すべし、但往復ハガキ返信用の方へ自己の宛名を書いたのは無効

以上

(後付の五)